

議 事 日 程

第9回定例会
R 6. 9. 19 午後2時
狛江市役所4階特別会議室

1 審議事項

(1) 議案第45号

狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会設置要綱

2 報告事項

－議会報告－

な し

－行政報告－

な し

－事務報告－

(1) 第4期狛江市教育振興基本計画骨子案について

(2) 狛江市の教育に関するアンケート（小・中学生アンケート）報告書について

(3) 令和5年度狛江市立小・中学校給食費納入状況について

(4) 令和6年度「狛江市学習状況調査」の結果及び「全国学力・学習状況調査」の結果について

(5) 狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募要項の制定について

(6) 公民館居場所事業「夏休み子ども・中高生スペース」の報告について

議案第 45 号

狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会設置要綱

上記の議案を別紙のとおり提出する。

令和 6 年 9 月 19 日

提出者 狛江市教育委員会
教育長 柏原 聖子

提案理由

狛江市民センターの新名称及び図書コーナーの愛称を公募により選定するに当たり、狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会を設置し、審査会の運営に関し必要な事項を定める。

狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会設置要綱

令和6年 月 日
教育委員会要綱第 号

(目的)

第1条 この要綱は、狛江市民センターの新名称及び図書コーナーの愛称（以下「新名称等」という。）を公募により選定するに当たり、その選定に適正を期すため、狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会（以下「審査会」という。）を設置し、審査会の運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(所掌事務)

第2条 審査会は、応募されたものの中から新名称等としてふさわしいものを選出し、市長に報告する。

(審査会の構成)

第3条 審査会は、別表に掲げる者をもって構成する。

2 審査会に会長及び副会長を置き、会長は教育部長をもって充て、副会長は会長が指名する者をもって充てる。

3 会長は、前条に規定する所掌事務について審査会を統括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(選定の方法)

第4条 審査会は、応募されたものについて、狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募要項の選定基準に基づき、狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査票（別記様式）により評価し、合計点の順位の高いものから新名称等としてふさわしいものを選出の上、市長に報告するものとする。

(委任)

第5条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、審査会の協議により定める。

付 則

1 この要綱は、令和6年10月1日から施行する。

2 この要綱は、令和7年3月31日限り、その効力を失う。

別表（第3条関係）

区分	委員
狛江市	企画財政部政策室長
	総務部施設課長
	子ども家庭部子ども若者政策課長
狛江市教育委員会	教育部長
	教育部公民館長
	教育部図書館長

狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査票

評価項目		配点		審査基準
1	適切性	優れている	5点	施設の設置目的を理解した名称であるか 新しい市民センターのコンセプト「人生100年時代に向けた生涯学習と市民活動の連携」、新図書館のコンセプト「市民の学びや暮らしを彩り、狛江の実りを未来へつなぐ図書館」に沿うものか
		良い	4点	
		普通	3点	
		やや劣る	2点	
		劣っている	1点	
2	分かりやすさ	優れている	5点	地域住民に分かりやすく、覚えやすい名称であるか
		良い	4点	
		普通	3点	
		やや劣る	2点	
		劣っている	1点	
3	親しみやすさ・好感度	優れている	5点	地域住民に愛着や親しみを持っていただける名称かどうか 好感が持てる名称かどうか
		良い	4点	
		普通	3点	
		やや劣る	2点	
		劣っている	1点	
4	新しさ・未来へ向けての視点	優れている	5点	人生100年時代に向けて、ライフステージに応じた多様な生涯学習、交流の場となり、新しいまちづくりの拠点としてふさわしい名称かどうか
		良い	4点	
		普通	3点	
		やや劣る	2点	
		劣っている	1点	
5	調和性	優れている	5点	周辺施設等と調和が取れた名称かどうか
		良い	4点	
		普通	3点	
		やや劣る	2点	
		劣っている	1点	
合 計		0		

○各項目ごとに採点し、点数を記入してください(25点満点)。

第4期狛江市教育振興基本計画骨子案

基本方針	施策	施策展開の方向性
1 子どもが自らの人生を切り拓いていく力の育成	(1) 生命や人権を尊重する態度や豊かな心を育てる教育	① 互いの生命や人格・人権を尊重し、あらゆる偏見や差別をなくす人権教育を推進します。 ② 自ら道徳的な価値観を問い、よりよい生き方を目指す道徳教育を推進します。 ③ いじめ防止等の対策や自殺防止に資する取組を推進します。
	(2) 主体的に社会の形成に参画する態度や生きる力の育成	① 確かな学力の定着とDXの時代を生き抜くための基礎的・基本的な知識・技能の伸張を図ります。 ② 異なる価値を乗り越え関係を構築する力や新しい価値を創造する力を育む教育を推進します。 ③ 危険を予測し回避する能力や社会の安全に貢献できる資質・能力を育む教育を推進します。
	(3) 子どもの健康と体力づくりの推進	① 健康で充実した生活を送るための知識や行動力を養う教育を推進します。 ② たくましく生きるために必要な体力を養い、健やかな体を育む教育を推進します。
	(4) グローバル社会で活躍する人材の育成	① 持続可能な社会づくりに貢献し、グローバル社会で活躍できる資質・能力を伸ばす教育を推進します。 ② 日本や狛江の伝統・文化の理解を促進し、国や郷土を愛する心の涵養を図ります。 ③ 芸術や狛江らしい文化活動に身近に触れる機会を提供し、情操・芸術教育を推進します。
2 子どもに寄り添った誰一人取り残さない教育の推進	(1) インクルージョンの推進	① 子どもたちが互いを尊重し合いながら学ぶ、すべての子どもたちのための特別支援教育を推進します。 ② 様々な困難を抱える子どもたちの能力を最大限に伸ばすための支援の充実を図ります。 ③ 子どもや保護者の意向を尊重し、適切な就学や支援につなげます。
	(2) 多様なニーズに応じたきめ細かなサポートの充実	① 多様な学びの場を創出し、学びのセーフティネットの充実を図ります。 ② 外国籍や外国語を母語とする子どもたちへの支援の充実を図ります。 ③ 合理的配慮ができる限り、医療的ケアが必要な子どもの就学を支援します。
	(3) 子どもの理解・アセスメント機能の充実	① 子どもたちの声をきく体制づくりや、専門的人材を活用した相談体制の機能強化を図ります。 ② 学校等において、多角的なアセスメントが組織的に行なわれるよう連携の充実を図ります。
3 家庭・地域・学校で子どもの学びを支える教育環境の整備	(1) 家庭との連携・地域との協働による学校づくりの推進	① 子どもたちや地域の願いの実現を目指し、学校と家庭、地域社会で子どもたちを見守り育む活動を推進します。 ② 情報発信や外部評価を積極的に活用し、教育活動の改善・充実につなげます。 ③ 専門家や地域の教育資源を活用し、部活動を始め子どもたちを地域で支え伸ばす活動を推進します。
	(2) 安心安全で豊かな学校生活を送るための環境整備	① 学校施設の計画的改修や修繕を推進し、学校の適正規模に関する議論を深めます。 ② 安心安全な給食の提供や食育の推進、学校・通学路における防犯や交通安全のための取組を推進します。 ③ 学校図書館と市立図書館の連携を深め、教員の教育活動や子どもたちの学びを支えます。
	(3) 学校の力の向上・働き方改革の推進	① 教員のキャリアに応じた資質・能力の育成や管理職の学校経営力の向上を図ります。 ② 労働安全衛生体制の整備や教員の負担軽減、学校における役割分担の見直しを進めます。
4 生涯にわたる学びとスポーツ環境の充実	(1) 学びの環境づくりの充実	① 世代を超えた交流や仲間づくりを支え、公民館の学びや居場所としての機能の充実を図ります。 ② 地域課題の解決等につなげるため、誰もが身近な場所で学ぶことができる図書館の情報センター機能の充実を図ります。
	(2) 多様なニーズやライフステージに応じた学びの充実	① 新しい世代に向けた情報発信や多様なニーズに応じた事業を展開し、生涯にわたる学びの機会を提供します。 ② 市立図書館のDX化による利便性向上や図書館機能の充実・機能強化を図ります。
	(3) スポーツを楽しむ環境の整備	① 既存スポーツ施設の計画的な改修や、防災機能も備えた新スポーツ施設の整備を検討します。
	(4) 豊かな生活のためのスポーツの推進	① スポーツへの興味・関心を高め、市民の豊かなスポーツライフをサポートします。 ② 生涯スポーツの推進を図り、よりよい生活や生きがいづくりにつなげます。
5 歴史・文化への理解と継承	(1) 歴史・文化の継承と人材の発掘	① 狛江の歴史や文化の理解を深め、次世代に継承されるよう、狛江への愛着を育む取組を推進します。
	(2) 史跡や文化財の効果的な活用	① 狛江の歴史や文化を身近に感じられる場所として、古墳等の史跡や古民家園等を効果的に活用します。

第4期教育振興基本計画（骨子案）と第3期の基本方針・施策の比較

第4期教育振興基本計画（骨子案）		第3期	
基本方針	施策	施策	基本方針
※1 1 子どもが自らの人生を切り拓いていく力の育成	(1) 生命や人権を尊重する態度や豊かな心を育てる教育	①生命と人格・人権を尊重する態度の育成	(1) 生きる力をはぐくむ質の高い学校教育の推進
	(2) 主体的に社会の形成に参画する態度や生きる力の育成	②生涯に渡って生きて働く力の育成	
	(3) 子どもの健康と体力づくりの推進 ※3	③国際社会で活躍できる力の育成	
	(4) グローバル社会で活躍する人材の育成 ※4	④開かれた学校づくり	(2) 家庭・地域との協働による学校教育の推進
※5 2 子どもに寄り添った誰一人取り残さない教育の推進	(1) インクルージョンの推進 ※6	②家庭・地域の人材や教育資源の活用	(3) 教育環境の整備
	(2) 多様なニーズに応じたきめ細かなサポートの充実	①安心安全な学校生活のための環境整備	
	(3) 子どもの理解・アセスメント機能の充実	②学習環境の整備	
※7 3 家庭・地域・学校で子どもの学びを支える教育環境の整備	(1) 家庭との連携・地域との協働による学校づくりの推進	③個に応じた教育の実現に向けた環境整備	(4) 生涯を通じた学びの充実
	(2) 安心安全で豊かな学校生活を送るための環境整備	①学びの環境づくり	
	(3) 学校の力の向上・働き方改革の推進 ※8	②生涯を通じた学びの実現	
4 生涯にわたる学びとスポーツ環境の充実	(1) 学びの環境づくりの充実 ※9	③学びを活かす機会の充実	(5) 歴史への理解と継承
	(2) 多様なニーズやライフステージに応じた学びの充実	④スポーツへの参加機会の充実	
	(3) スポーツを楽しむ環境の整備 ※10	⑤ライフステージに応じたスポーツの推進	
	(4) 豊かな生活のためのスポーツの推進	①歴史の継承・文化財の保存	
5 歴史・文化への理解と継承 ※11	(1) 歴史・文化の継承と人材の発掘	②文化財の活用の推進	(5) 歴史への理解と継承
	(2) 史跡や文化財の効果的な活用	③伝統文化の保存と活用	

※1 1 都の計画を参酌し「自らの人生を切り拓いていく力」へ文言を変更し、新教育目標の「知・徳・体」に基づき施策を設置 (2) (1) (3)

※2 1 (2) 国や都の計画を参酌し、「主体的に社会の形成に参画する態度」の文言へ変更

※3 1 (3) 「体」について新規で追加

※4 1 (4) 国や都の計画を参酌し、「グローバル社会で活躍」の文言へ変更

※5 「誰一人取り残さない教育の推進」を基本方針に設定し 2 に位置付け、(1) (2) (3) の施策を設置

※6 2 (1) 都の計画を参酌し、「インクルージョン」の文言を追加

※7 3 「家庭・地域との協働」についてと「教育環境の整備」についてを統合

※8 3 (3) 「働き方改革」について新規で追加

※9 4 (1) (2) 市の基本計画と整合性をとり、生涯学習について2項目に集約

※10 市の基本計画と整合性をとり、スポーツ環境の整備について、追加

※11 市の基本計画と整合性をとり、2項目に集約し、文言を変更

狛江市の教育に関するアンケート
(小・中学生アンケート)報告書

令和6年7月

狛江市教育委員会

教育部学校教育課

目 次

1. 調査概要	1
(1)調査目的	1
(2)調査設計	1
(3)回答結果	1
(4)その他	1
2. 小学生アンケート	2
(1)学校生活や勉強について	2
(2)家庭や地域での過ごし方などについて	9
(3)その他のことについて	14
3. 中学生アンケート	16
(1)学校生活や勉強について	16
(2)家庭や地域での過ごし方などについて	23
(3)その他のことについて	27

1 調査概要

(1) 調査目的

第4期狛江市教育振興基本計画を策定する上で、小・中学生が学校生活等についてどのように考えているのかを把握し、検討の基礎資料とするため、小・中学生アンケートを実施した。

(2) 調査設計

①小学生アンケート

- ・調査対象 市内小学校5年生
- ・児童数 658名
- ・調査期間 令和6年7月3日(水)から7月17日(水)まで
- ・調査方法 Teamsを活用したインターネットアンケート

②中学生アンケート

- ・調査対象 市内中学校2年生
- ・生徒数 434名
- ・調査期間 令和6年7月3日(水)から7月17日(水)まで
- ・調査方法 Teamsを活用したインターネットアンケート

(3) 回答結果

- ①小学生アンケート 568件(回答率 86.3%)
- ②中学生アンケート 370件(回答率 85.3%)

(4) その他

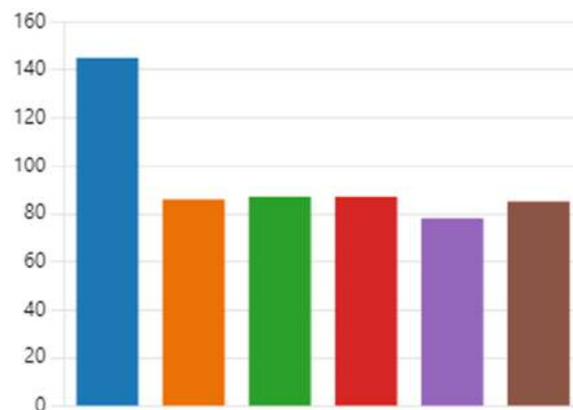
Microsoft 365(<https://www.office.com>)及びユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)によりアンケート集計・分析を実施

2 小学生アンケート

(1) 学校生活や勉強について

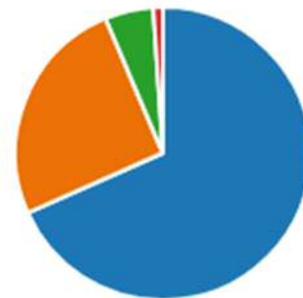
問1 学校名を選んでください。

● 狛江第一小学校	145
● 狛江第三小学校	86
● 狛江第五小学校	87
● 狛江第六小学校	87
● 和泉小学校	78
● 緑野小学校	85



問2 学校に通うのが楽しいですか。

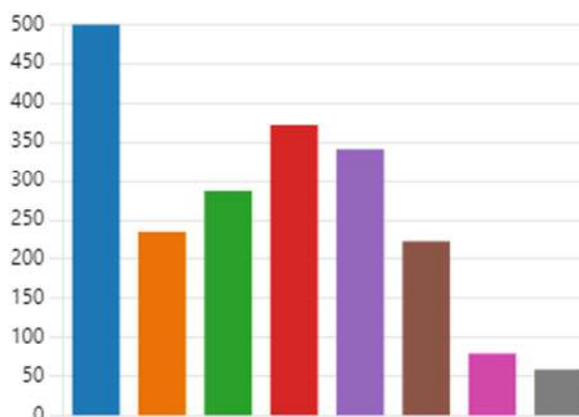
● 楽しい	388
● どちらかといえば楽しい	144
● あまり楽しくない	30
● 楽しくない	6



問3-1 あてはまるものをすべて選んでください。

(問2で「楽しい」、「どちらかといえば楽しい」と回答した人へ質問)

● 友だちと会える	500
● 先生と話ができる	235
● 授業がおもしろい、楽しい	287
● 給食の時間が楽しい	372
● クラブ活動が楽しい	341
● 児童会や委員会活動が楽しい	223
● KoKoA(放課後子ども教室)が楽しい	79
● その他	59



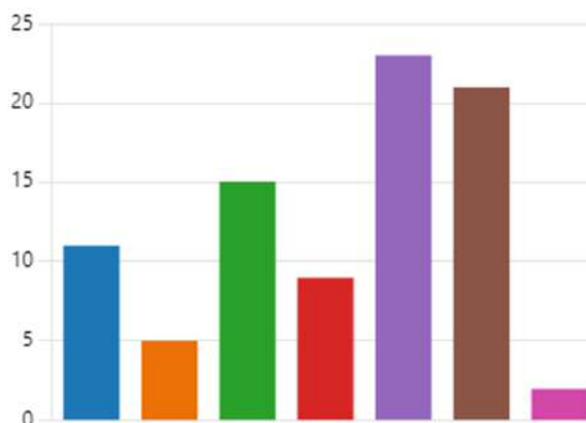
「その他」の意見 (一部抜粋)

- ・先生が面白い
- ・新しい友達ができる
- ・登下校する時、友達と一緒に話せる
- ・ゲームの話ができる
- ・中休みや昼休みにみんなと遊べる

問3-2 あてはまるものをすべて選んでください。

(問2で「あまり楽しくない」、「楽しくない」と回答した人へ質問)

● 友だち関係がよくない	11
● 先生と合わない	5
● 授業がつまらない	15
● 授業がわからない	9
● 勉強がきらい	23
● やりたくないことが多い	21
● その他	2



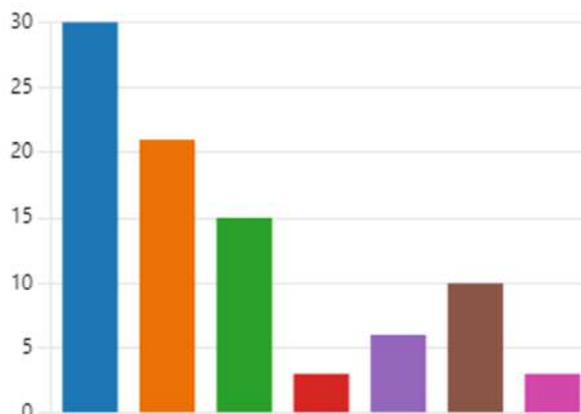
「その他」の意見

- ・朝起きるのが大変
- ・学校のルールが不満

問5-2 あてはまるものをすべて選んでください。

(問5-1で「あまりわかっていない」または「わかっていない」と回答した人へ質問)

● 勉強内容がむずかしい	30
● 勉強の量が多すぎる	21
● 勉強する気にならない	15
● 先生の授業がわかりづらい	3
● 勉強に集中する雰囲気クラスにない	6
● 理由がわからない	10
● その他	3



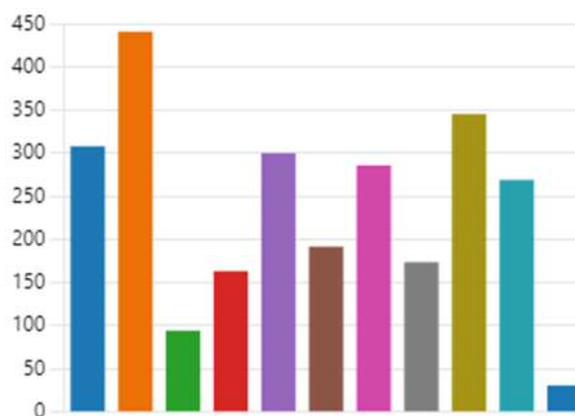
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・みんなが喋っていて先生の話が聞こえない
- ・みんなが先に問題に取り組んでいて焦る

問6 勉強する理由を教えてください。

※あてはまるものをすべて選択

● 新しいことを知るのが楽しい	308
● テストで良い点をとると嬉しい	441
● 勉強しないと怒られる	94
● 友だちに負けたくない	163
● 中学校や高校へ入るため	300
● 世の中で役に立つ人になりたい	192
● 夢をかなえたい	286
● 友だちと一緒にだから	173
● 将来自分の役に立つ	345
● 充実した人生を送りたい	269
● その他	31



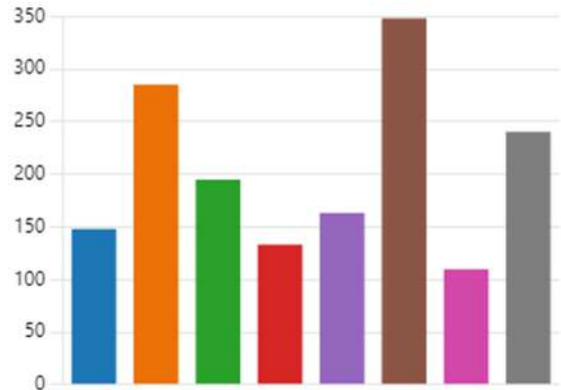
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・教えてもらっていることは全部分かっておきたい
- ・復習とかも楽しい！
- ・頭が良くなりしたい
- ・なんとなく
- ・頭が悪いから

問 9 英語の勉強をどういかしたいと思いますか。

※あてはまるものをすべて選択

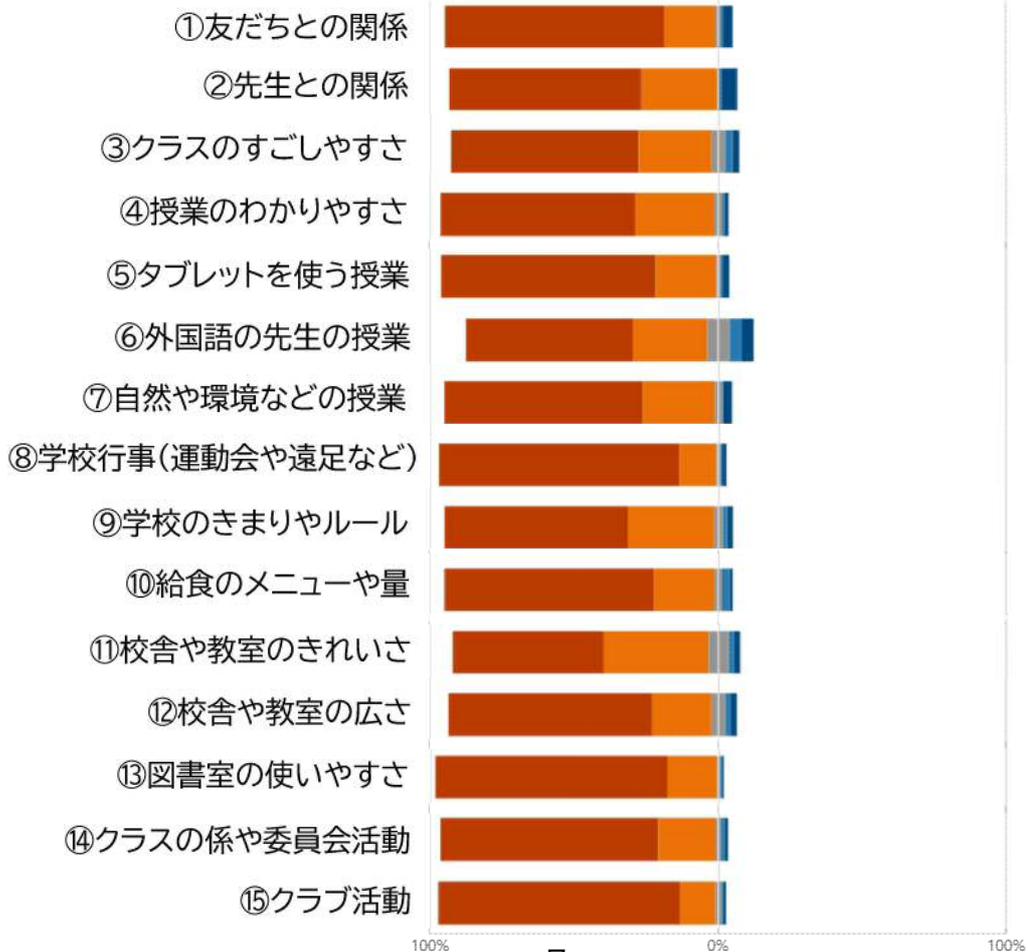
- 英語検定を受けたい 148
- 英語の歌を理解してきいたり歌ったりしたい 285
- 英語音声の映画やテレビ番組、動画サイトをみたい 195
- メールやSNSなどで英語でメッセージを書きたい 133
- 英語の本を読みたい 163
- 外国の人と英語で話したい 348
- 将来英語を使う仕事をしたい 110
- 外国に行きたい(外国で生活したい) 240



問 10 学校生活(次の①～⑮)について、どう思いますか。

※それぞれの番号のあてはまる場所を選択

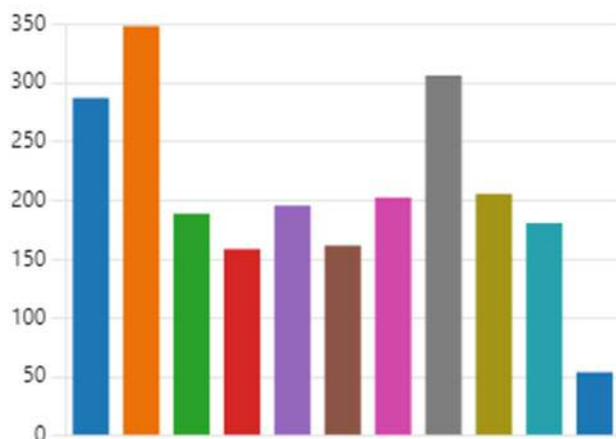
- よい
- どちらかといえばよい
- どちらかといえばよくない
- よくない
- わからない



問 11 学校に何を望みますか。

※ あてはまるものをすべて選択

● 授業をもっとおもしろくしてほしい	287
● 体験学習を増やしてほしい	348
● 一人一人の学力に合わせて教えてほしい	189
● 校舎や教室、勉強で使う道具をよくしてほしい	159
● いけないことは、しっかり注意してほしい	196
● 悩みや意見をじっくり聞いてほしい	162
● 頑張っていることをもっと認めてほしい	203
● いじめのない学校づくりをしてほしい	306
● 先生にはみんな平等に接してほしい	206
● 地域の人と交流する機会を増やしてほしい	181
● その他	54



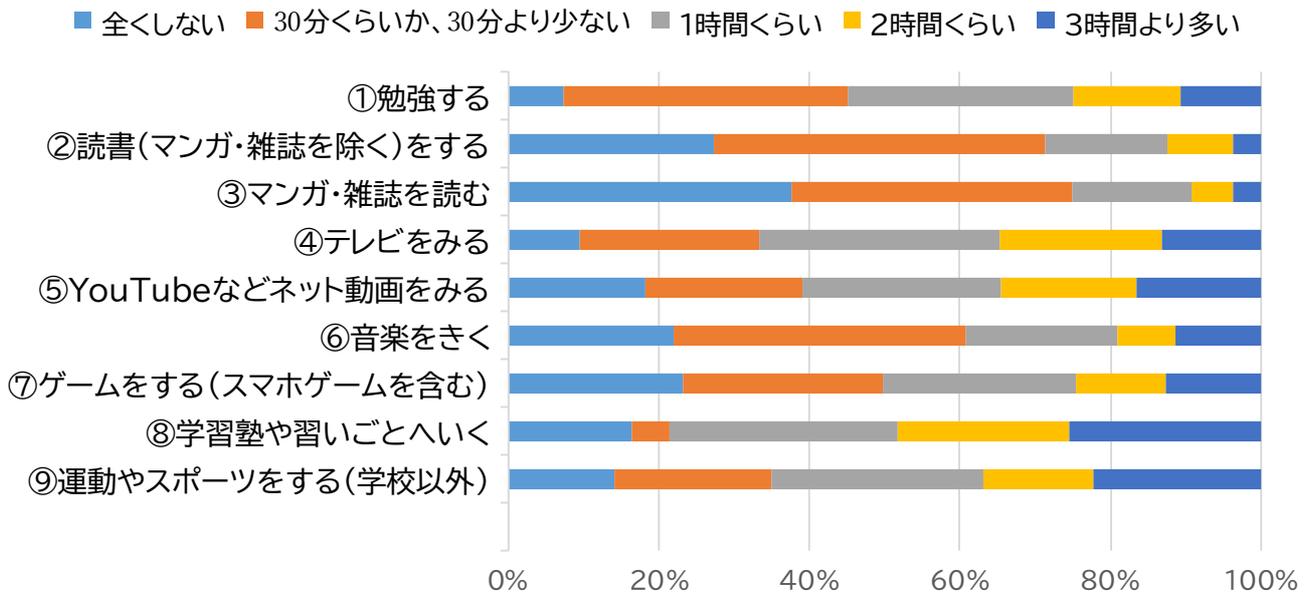
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・悩み事がある人が気軽に入れる部屋がほしい
- ・全学年の行事(運動会)などをみんなで見たい
- ・体育館などで、専門家の人の話を聞きたい!
- ・体育館を広くしてほしい
- ・今が最高すぎるのもうありません!
- ・〇〇の授業(体育や図工など。各児童による。)を増やしてほしい
- ・生き物のこと学習したい
- ・休み時間を延ばしてほしい

(2)家庭や地域での過ごし方などについて

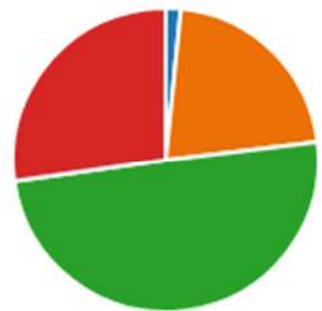
問 12 学校がある日の放課後、次のことをどのくらいしていますか。

※ それぞれの番号のあてはまるところを選択



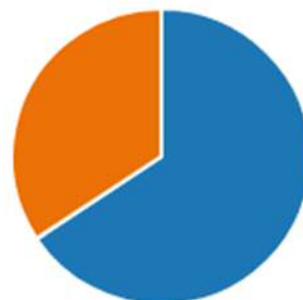
問 13 いつも何時間くらい寝ていますか。

● 5時間より少ない	9
● 6時間から7時間くらい	122
● 8時間くらい	282
● 9時間より多い	155



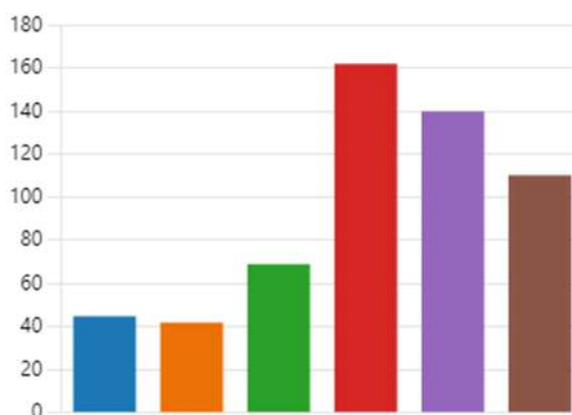
問 14 自分専用のスマホやタブレットを持っていますか(学校のタブレットは除く)。

- 持っている 373
- 持っていない 195



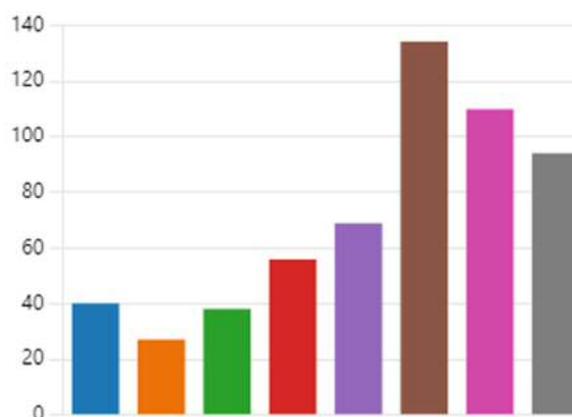
問 15 放課後にスマホ・タブレットをどのくらい使いますか(学校のタブレットも含む)。

- 4 時間より多い 45
- 3 時間から 4 時間くらい 42
- 2 時間から 3 時間くらい 69
- 1 時間から 2 時間くらい 162
- 1 時間より少ない 140
- ほとんど使わない 110



問 16 休日にスマホ・タブレットをどのくらい使いますか(学校のタブレットも含む)。

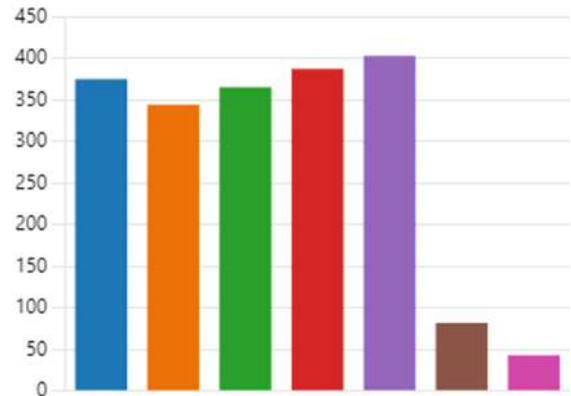
- 6 時間より多い 40
- 5 時間から 6 時間くらい 27
- 4 時間から 5 時間くらい 38
- 3 時間から 4 時間くらい 56
- 2 時間から 3 時間くらい 69
- 1 時間から 2 時間くらい 134
- 1 時間より少ない 110
- ほとんど使わない 94



問 17 インターネットを利用するうえで、気をつけていることを教えてください。

※ あてはまるものをすべて選択

● 相手の気持ちを考えてメールやLINEをする	375
● 自分や相手のことをSNSなどにのせたり、送ったりしない	344
● 人の悪口をSNSなどにのせたり、送ったりしない	365
● ID やパスワードを人に教えない	387
● 相手に許可なく写真や動画をとらない	403
● 特に気をつけていることはない	82
● その他	43



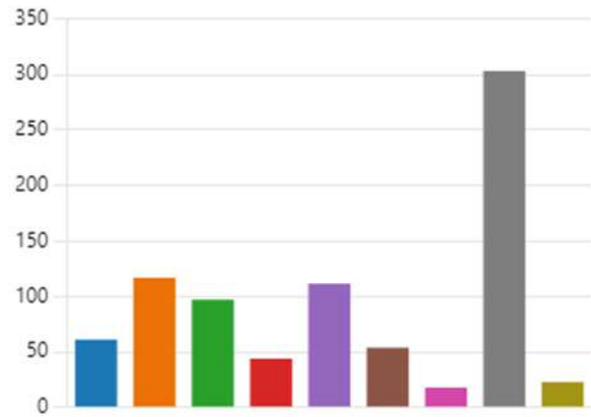
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・スマートフォンをまだ使っていない
- ・SNS はしていない
- ・学習に関係無い事はしない
- ・時間制限をする
- ・親の許可を得る、報告する
- ・YouTube にコメントを書かない
- ・見られて困る写真は載せない

問 18 悩んでいることや気になっていることは何ですか。

※ あてはまるものをすべて選択

● 学校のこと	61
● 勉強のこと	117
● 友だちのこと	97
● 家族(親や兄弟姉妹など)のこと	44
● 将来のこと	111
● 身体のこと	54
● 異性のこと	18
● 悩みや気になることは特にない	303
● その他	23



「その他」の意見(一部抜粋)

- ・地震
- ・色々なことからのストレス
- ・外国人なので困ることがある(少しだけ)
- ・食のこと
- ・周りの人の言葉使い

問 19 この1年間で、学校の行き帰りであぶない目にあったことがありますか。

※ あてはまるものをすべて選択



「その他」の意見(一部抜粋)

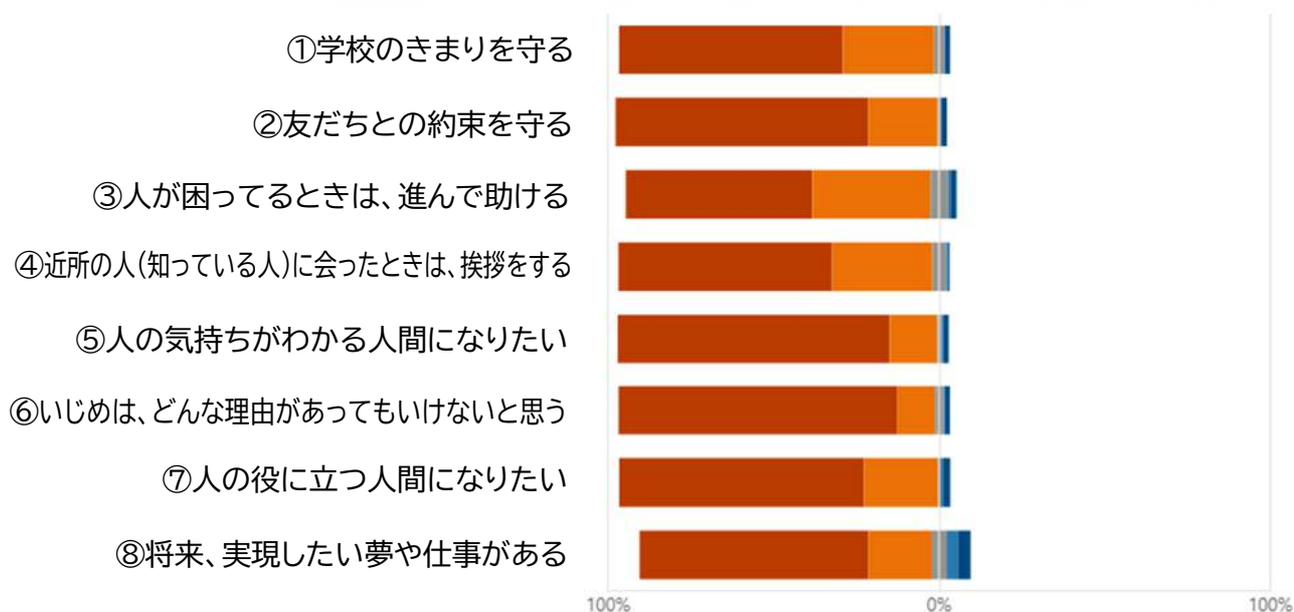
- ・後をついてきた
- ・車に当たりそうになってクラクションを鳴らされた
- ・地面が凍っていて擦りむいた
- ・おじさんに地図で道案内をお願いされた
- ・他の生徒が走ってきてぶつかった
- ・低学年に胸を触られた
- ・カラスに追いかけられた
- ・知らないおばさんに何故か怒られた
- ・駅の近くを通ったら鏡に映ってるうちをカメラで多分撮っていたけど、その後警備員みたいな人が話しかけていた

(3)その他のことについて

問 20 次のことについてどれくらいあてはまりますか。

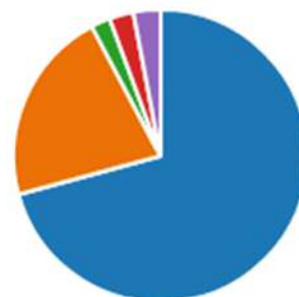
※ それぞれの番号のあてはまる場所を選択

■ あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる ■ どちらかといえばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない



問 21 あなたは、狛江市が好きですか、ふるさとだと思いますか。

● そう思っている	402
● どちらかといえば、そう思っている	122
● どちらかといえば、そう思わない	12
● そう思わない	15
● どちらでもない	17



問 22 狛江市の歴史や文化に興味がありますか。

● 興味がある	260
● 興味はない	122
● どちらでもない	186

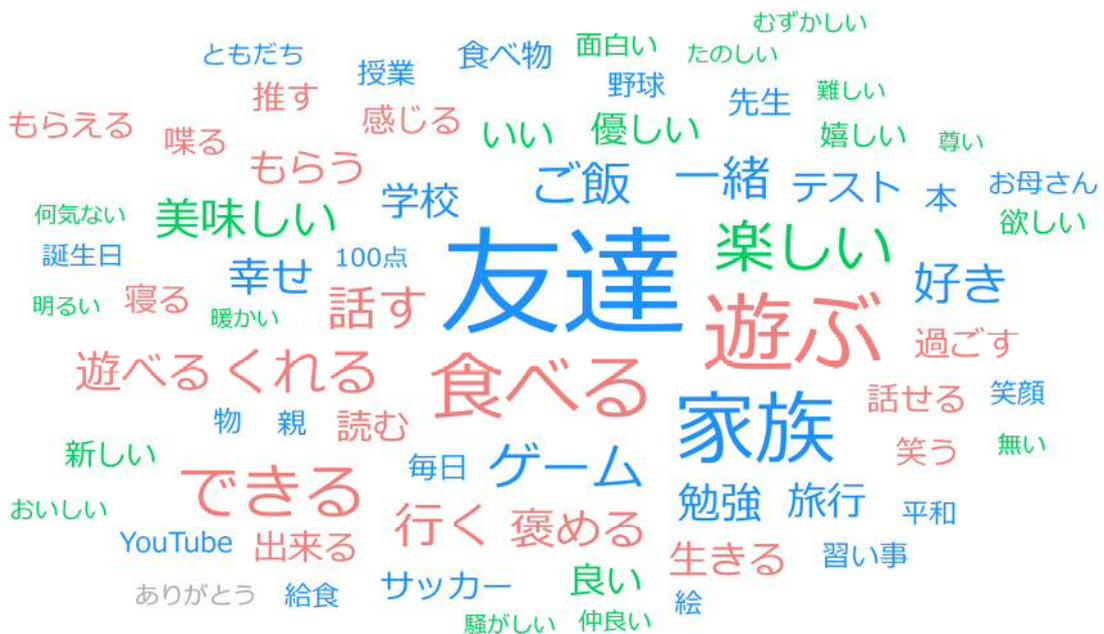


問 23 どのようなことに幸せを感じますか。

※自由記述(一人3つまで)(一部抜粋)

- ・好きなことをする(ゲーム、YouTube、推し活、スポーツ、読書 等)
- ・友達と遊ぶ
- ・家族と旅行に行く
- ・問題が解けたとき
- ・学校に行けること
- ・何かを達成したとき
- ・人に褒められたとき
- ・家族、ペットと過ごす
- ・テストで良い点がとれたとき
- ・美味しいものを食べる
- ・給食が美味しい
- ・町の人が優しい
- ・平和な毎日を過ごせること

35%が「友達」と回答



3 中学生アンケート

(1) 学校生活や勉強について

問1 学校名を選んでください。

● 狛江第一中学校	106
● 狛江第二中学校	91
● 狛江第三中学校	78
● 狛江第四中学校	95



問2 学校に通うのが楽しいですか。

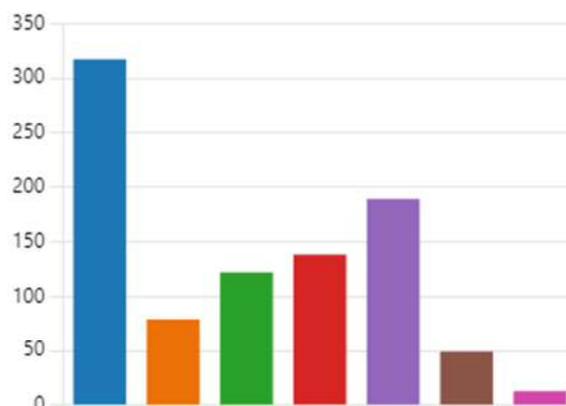
● 楽しい	207
● どちらかといえば楽しい	130
● あまり楽しくない	23
● 楽しくない	10



問3-1 あてはまるものをすべて選んでください。

(問2で「楽しい」、「どちらかといえば楽しい」と回答した人へ質問)

● 友だちと会える	317
● 先生と話ができる	79
● 授業がおもしろい、楽しい	122
● 給食の時間が楽しい	138
● 部活動が楽しい	189
● 生徒会や委員会活動が楽しい	49
● その他	13

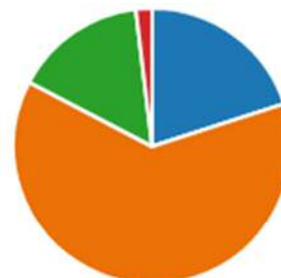


「その他」の意見(一部抜粋)

- ・休み時間が楽しい
- ・恋愛
- ・先輩、後輩と会うのが楽しい

問5-1 勉強の内容をどのくらい理解していると思いますか。

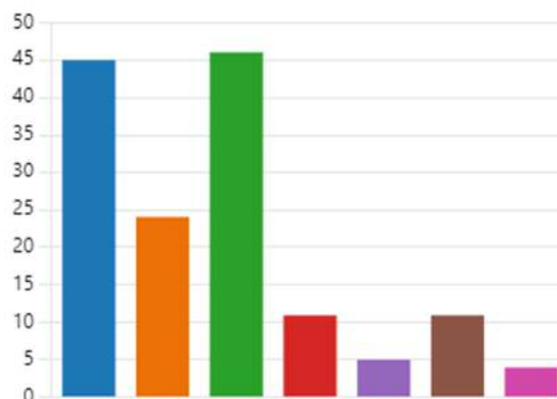
● よく理解している	74
● だいたい理解している	232
● あまり理解していない	57
● 理解していない	7



問5-2 あてはまるものをすべて選んでください。

(問5-1で「あまり理解していない」、「理解していない」と回答した人へ質問)

● 勉強内容が難しい	45
● 勉強の量が多すぎる	24
● 勉強意欲がわからない	46
● 先生の授業がわかりづらい	11
● 勉強に集中する雰囲気がクラスにない	5
● 理由がわからない	11
● その他	4



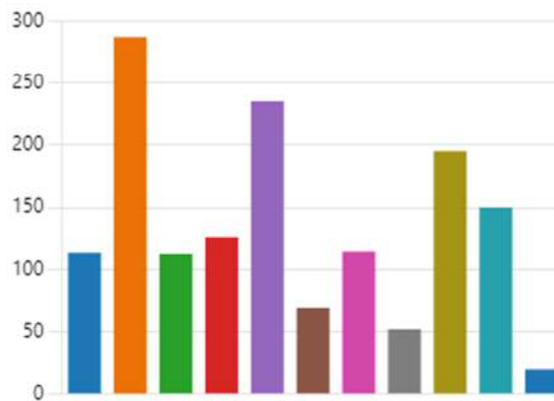
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・つまらない
- ・先生が何を言っているのか分からない

問 6 勉強する理由を教えてください。

※ あてはまるものをすべて選択

- 新しい知識や技能を習得するのが楽しい 113
- テストでよい点数を取りたい 287
- 勉強しないと家族から怒られる 112
- 友だちに負けたくない 126
- 希望する高校や大学に進学するため(受験のため) 235
- 世の中で役に立つ人になりたい 69
- 夢をかなえたい 114
- 友だちと一緒にだから 52
- 将来自分の役に立つ 195
- 充実した人生を送りたい 150
- その他 20



「その他」の意見(一部抜粋)

- ・やらないといけないから
- ・義務教育だから

問 7 どうしたら勉強の内容が理解できるようになると思いますか。

※自由記述(一部抜粋)

- ・予習、復習をする
- ・授業をしっかり聞く
- ・分からない部分は聞く
- ・自分に合った勉強法を見つける

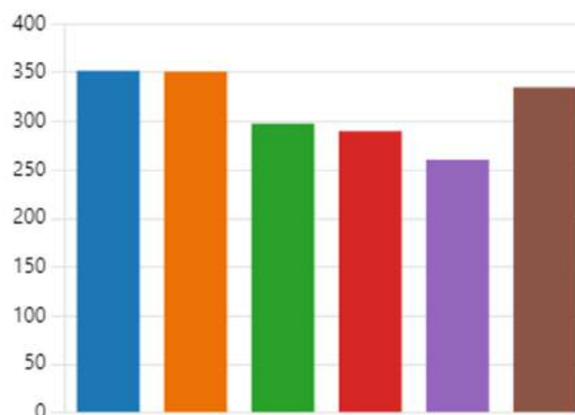
20%が「復習」と回答



問 8 勉強時にタブレットを使ってどのくらいのことができますか。

※あてはまるものをすべて選択

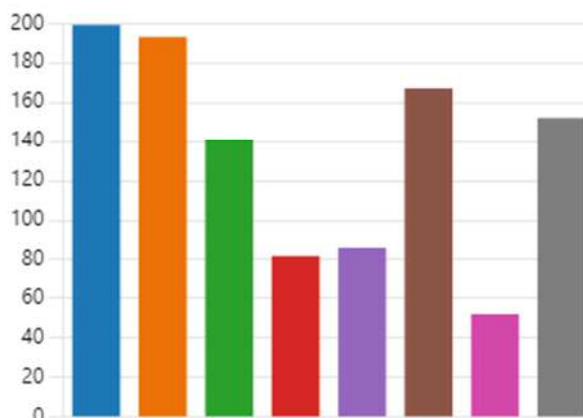
- キーボードを使って文字が入力できる 352
- 検索サイトから知りたい情報を調べられる 351
- プレゼンテーションソフトなどを使って、発表資料を作る 298
- インターネットなどを利用したコンテンツ学習ができる 290
- オンライン授業に参加できる 261
- カメラ機能を使って、写真や動画をとれる 335



問 9 英語の勉強を何に活かしたいと思いますか。

※あてはまるものをすべて選択

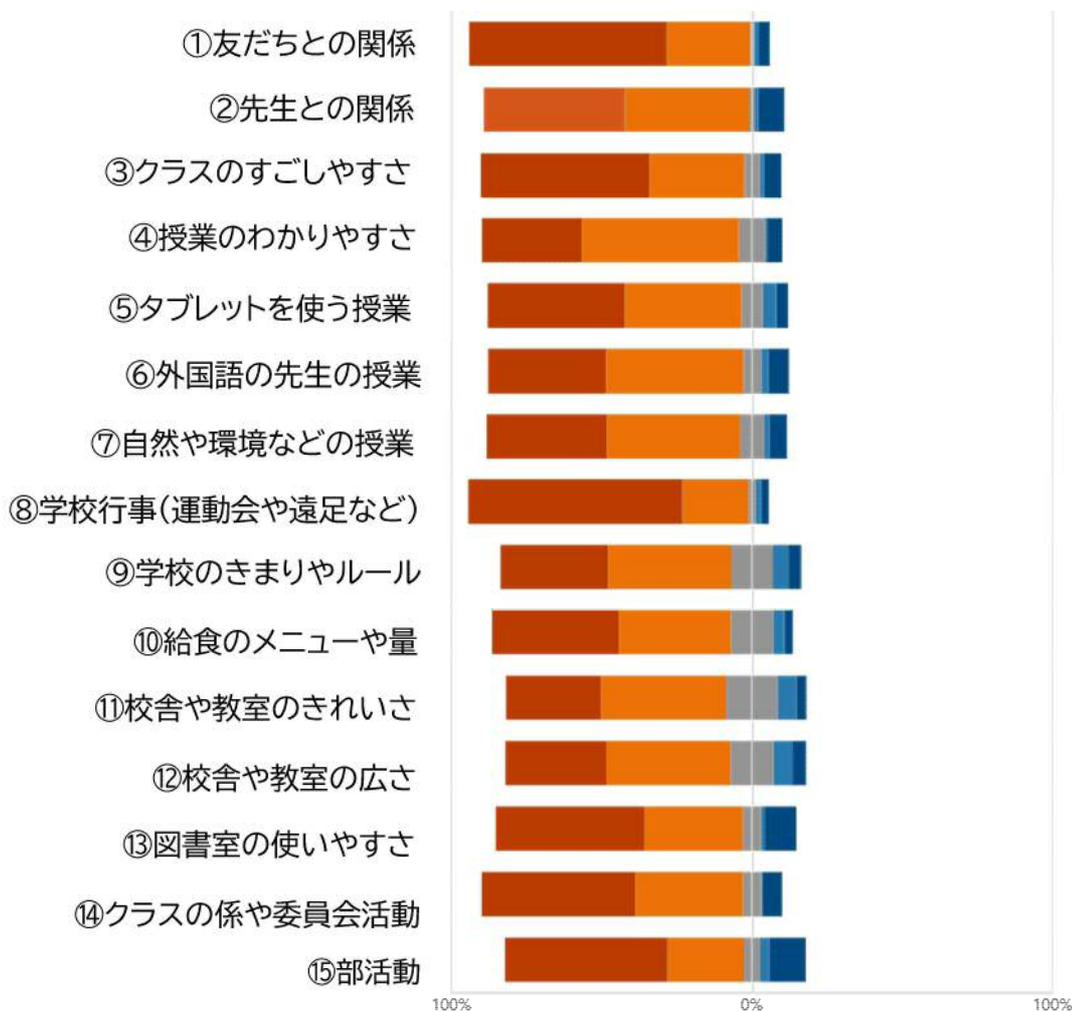
- 英語検定などの資格を取りたい 199
- 英語の歌を理解して聴いたり歌ったりしたい 193
- 英語音声の映画やテレビ番組、動画サイトを原語で観たい 141
- メールやSNSなどで英文のメッセージを書きたい 82
- 英語の本を読みたい 86
- 外国の人と英語で話したい 167
- 将来英語を使う仕事をしたたい 52
- 外国に行きたい(外国で生活したい) 152



問 10 学校生活(次の①～⑮)に関する次のようなことについて、どう思いますか。

※ それぞれの番号のあてはまる場所を選択

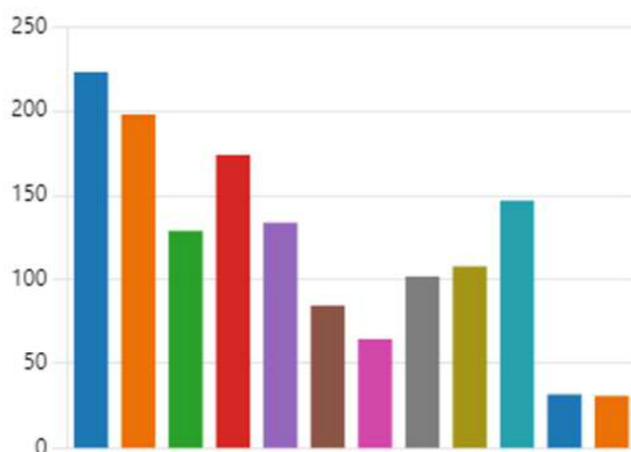
■ よい ■ どちらかといえばよい ■ どちらかといえばよくない ■ よくない ■ わからない



問 11 学校に何を望みますか。

※ あてはまるものをすべて選択

● 授業をもっとおもしろくしてほしい	223
● 体験学習を増やしてほしい	198
● 一人一人の学力に合わせて教えてほしい	129
● 自分の学力ランクを知りたい	174
● 校舎や教室、勉強で使う道具をよくしてほしい	134
● いけないことはしっかりと注意してほしい	85
● 悩みや意見をじっくり聞いてほしい	65
● 努力していることをもっと認めてほしい	102
● いじめや暴力のない学校づくりをしてほしい	108
● 先生にはみんな平等に接してほしい	147
● 地域の人と交流する機会を増やしてほしい	32
● その他	31



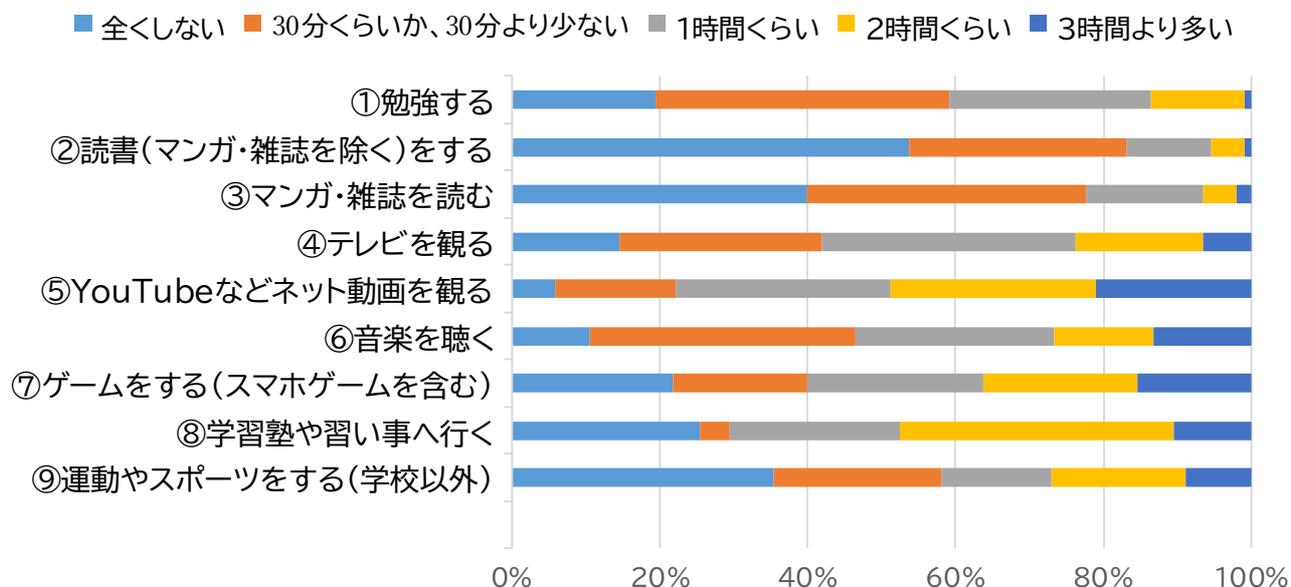
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・生徒の個性を理解してほしい
- ・部活動の充実
- ・先生が上から目線で話すのをやめてほしい
- ・図書室の本をもっと増やしてほしい
- ・スマートフォンの使用を認めてほしい
- ・給食の時間を増やしてほしい
- ・自転車登校を認めてほしい
- ・タブレットの動きが遅いので改善してほしい

(2)家庭や地域での過ごし方などについて

問 12 学校がある日の放課後、次のことをどのくらいしていますか。

※ それぞれの番号のあてはまる場所を選択



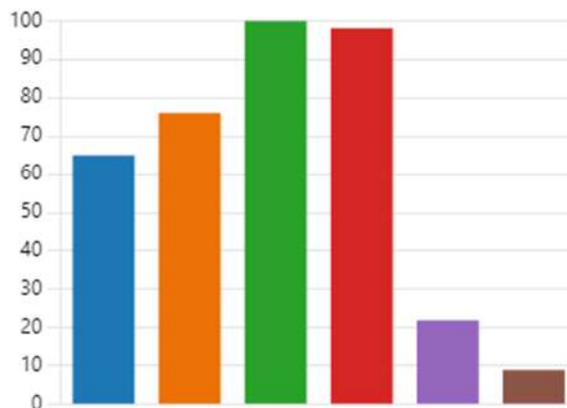
問 14 自分専用のスマホやタブレットを持っていますか(学校のタブレットは除く)。

● 持っている	352
● 持っていない	18



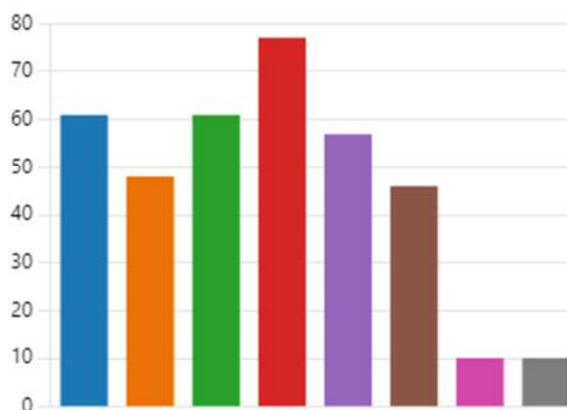
問 15 放課後にスマホ・タブレットをどのくらい使いますか(学校のタブレットも含む)。

● 4 時間より多い	65
● 3 時間から 4 時間くらい	76
● 2 時間から 3 時間くらい	100
● 1 時間から 2 時間くらい	98
● 1 時間より少ない	22
● ほとんど使わない	9



問 16 休日にスマホ・タブレットをどのくらい使いますか(学校のタブレットも含む)。

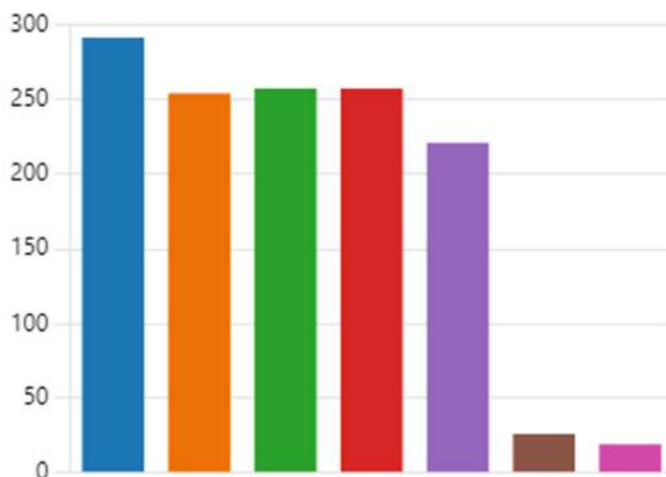
● 6 時間より多い	61
● 5 時間から 6 時間くらい	48
● 4 時間から 5 時間くらい	61
● 3 時間から 4 時間くらい	77
● 2 時間から 3 時間くらい	57
● 1 時間から 2 時間くらい	46
● 1 時間より少ない	10
● ほとんど使わない	10



問 17 インターネットを利用するうえで、気をつけていることを教えてください。

※ あてはまるものをすべて選択

● 相手の気持ちを考えてメールや LINE をする	291
● 自分や相手のことを SNS などに載せたり、送ったりしない	254
● 人の悪口を SNS などにのせたり、送ったりしない	257
● ID やパスワードを人に教えない	257
● 相手に許可なく写真や動画を撮らない	221
● 特に気をつけていることはない	26
● その他	19



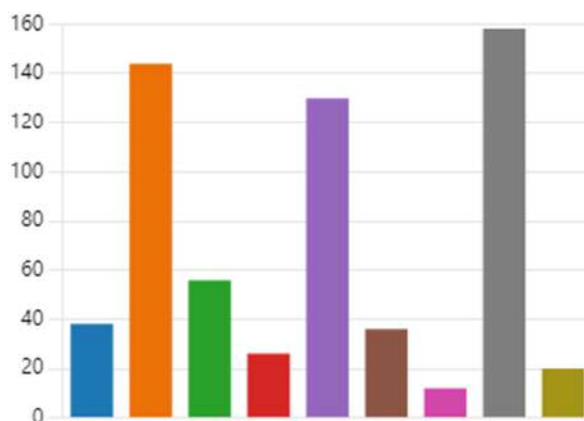
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・時間を決めて使用する
- ・家庭で決まっているルールを守る
- ・SNS は見るだけにして投稿しない
- ・SNS を使用しない
- ・個人情報をお教えしない
- ・書いてあることをきちんと読む
- ・丁寧な言葉遣いを意識する

問 18 悩んでいることや気になっていることを教えてください。

※ あてはまるものをすべて選択

● 学校のこと	38
● 勉強のこと	144
● 友だちのこと	56
● 家族(親や兄弟姉妹など)のこと	26
● 将来のこと	130
● 身体のこと	36
● 異性のこと	12
● 悩みや気になることは特にない	158
● その他	20



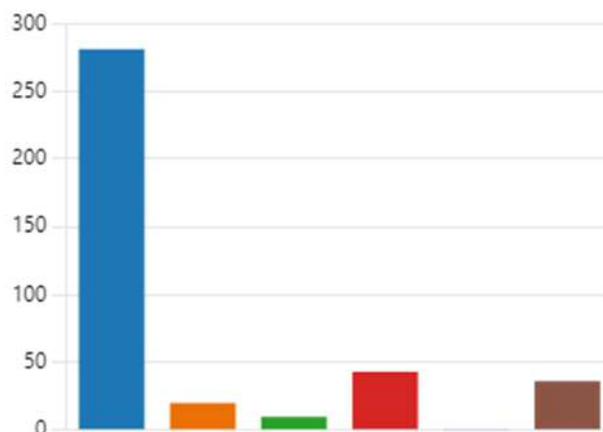
「その他」の意見(一部抜粋)

- ・部活のこと
- ・周囲の勉強態度
- ・性別のこと
- ・性格のこと

問 19 この1年間で、学校の行き帰りで危ない目にあったことがありますか。

※ あてはまるものをすべて選択

● 危険な目にあったことはない	281
● 怪しい人に声をかけられた	20
● 車とぶつかった、ぶつかりそうになった	10
● 自転車とぶつかった、ぶつかりそうになった	43
● ブロック塀がくずれてきた、木が倒れてきた	1
● その他	36



「その他」の意見(一部抜粋)

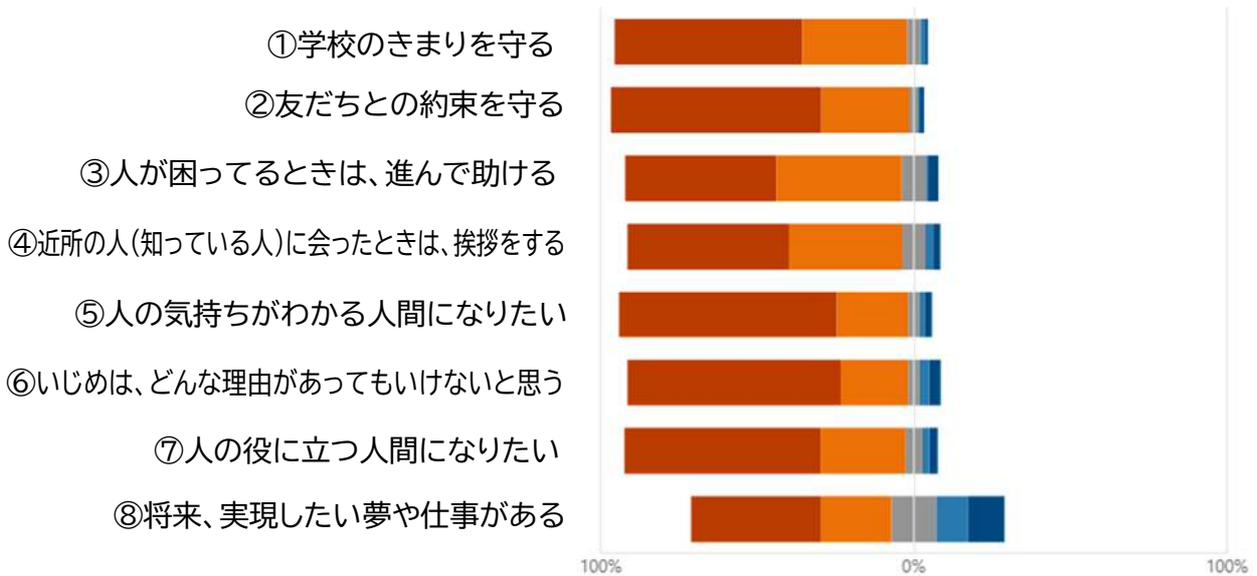
- ・ガラスを割っている人がいた
- ・危ない目ではないが、おじさんから熱中症になった時の対処法を教えてもらった
- ・覚えてない

(3)その他のことについて

問 20 次のことについてどれくらいあてはまりますか。

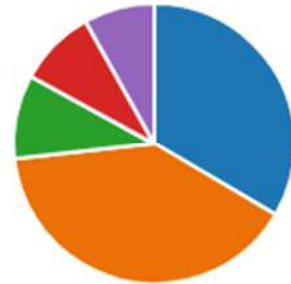
※ それぞれの番号のあてはまる場所を選択

■ あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる ■ どちらかといえばあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない



問 21 狛江市に愛着がありますか、ふるさとだと思いますか。

● そう思っている	124
● どちらかといえば、そう思っている	147
● どちらかといえば、そう思わない	36
● そう思わない	33
● どちらでもない	30



問 22 狛江市の歴史や文化に興味がありますか。

● 興味がある	57
● 興味はない	177
● どちらでもない	136



令和5年度給食費の納入状況

区分		調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	収入未済額(円)	収入率(%)
小学校	現年度	142,971,405	142,711,931	—	259,474	99.8
	過年度	882,397	460,622	0	421,775	52.2
中学校	現年度	60,102,196	59,900,367	—	201,829	99.7
	過年度	543,922	302,861	0	241,061	55.7

令和6年度 「狛江市学習状況調査(NRT)」の結果 及び 「全国学力・学習状況調査」の結果【小学校】

狛江市学習状況調査

- (1) 調査実施日
令和6年4月11日(木)
- (2) 調査の目的
 - ◇ 児童の学習状況を把握し、児童の学力を把握、分析する。
 - ◇ 分析結果を基に日々の授業改善を行い、児童の学力向上に資する。

(3) 調査対象、実施教科等

調査対象	実施教科	調査範囲	調査実施時間	受検者数
小学校 第5学年	国語、算数	前学年までに履修した内容	40分間、配布と回収を含め1単位時間(45分)を充てる。	630人
第6学年	国語、算数			595人

第5学年 ○成果 ▼課題

●「狛江市学習状況調査」第5学年の結果

部	内容	正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	全国正答率との比較
国語	1 話すこと・聞くこと	63.6	57.5	111	高い
	2 書くこと	56.4	53.1	106	高い
	3 読むこと	58.9	57.1	103	高い
算数	1 数と計算	68.6	63.7	108	高い
	2 図形	55.2	54.9	101	高い
	3 変化と関係	67.9	64.5	105	高い
	4 データの活用	55.4	52.5	106	高い

国語の【思考力・判断力・表現力(以下、[思・判・表]という)】では、○話の中心を意識して聞くこと、○情報を選び構成を考えて話すことの正答率は高かった。一方、▼考えや感想をもって伝え合うこと、▼目的に応じて工夫して書くことの正答率は低かった。

算数では、○分数【知識・技能(以下、[知・技]という)】、○ともなって変わる二つの数量[知・技]、○立方体・直方体[知・技]の正答率は高かった。一方、▼角の大きさ[知・技]、▼割り算[思・判・表]、▼表と折れ線グラフなどのデータの活用[思・判・表]の正答率は低かった。

第6学年 ○成果 ▼課題

●「狛江市学習状況調査」第6学年の結果

部	内容	正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	全国正答率との比較
国語	1 話すこと・聞くこと	63.2	61.7	102	高い
	2 書くこと	69.7	66.1	105	高い
	3 読むこと	64.3	63.0	102	高い
算数	1 数と計算	66.7	65.3	102	高い
	2 図形	66.8	62.9	106	高い
	3 変化と関係	61.7	56.9	108	高い
	4 データの活用	62.2	54.9	113	高い

国語の[思・判・表]では、○情報を選び構成を考えて書くこと、○目的の内容に応じて話の内容を捉え話すこと・聞くことの正答率は高かった。一方、▼読んで考えや感想をまとめ伝え合うこと、▼情報を選び構成を考えて話すことの正答率は低かった。

算数では、○整数と小数の仕組み[知・技]、○二つの数量の関係[知・技]、○立体図形の性質、体積[知・技]の正答率は高かった。一方、▼整数の性質[思・判・表]、単位量当たり、速さ[思・判・表]、▼円グラフや帯グラフなどのデータの活用[思・判・表]の正答率は低かった。

全国学力・学習状況調査

- (1) 調査実施日
令和6年4月18日(木)
- (2) 調査の目的
 - ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ◇ 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ◇ 取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

(3) 調査対象、実施教科等

調査対象	実施教科	調査範囲	調査実施時間	受検者数
小学校 第6学年	国語、算数	調査する学年の前学年までに含まれる指導事項	45分間(準備・回収含まない)	590人

- (4) 調査の内容
- ◇ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようなっていることが望ましい知識・技能等
 - ◇ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

第6学年 ○成果 ▼課題

●「全国学力・学習状況調査」第6学年の結果

教科	内容	狛江市正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	
国語	全体	69.0	67.7	102	
	知・技	言葉の特徴や使い方	65.8	64.4	102
		情報の扱い方	88.9	86.9	102
		我が国の言語文化	79.6	74.6	107
	思・判・表	A 話すこと・聞くこと	60.7	59.8	102
		B 書くこと	67.5	68.4	99
C 読むこと		71.1	70.7	101	
算数	全体	67.0	63.4	106	
	領域	A 数と計算	69.4	66.0	105
		B 図形	71.3	66.3	108
		C 変化と関係	57.2	51.7	111
		D データの活用	65.3	61.8	106
	観点	知識・技能	75.7	72.8	104
思考・判断・表現		56.7	51.4	110	

国語では、○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方[知・技]の正答率は高かった。一方、▼資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること[思・判・表]の正答率は低かった。算数では、○数量の関係を、□を用いた式に表すことができること[知・技]の正答率は高かった。一方、▼道のりが等しい場合の速さについて時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できること[思・判・表]、▼折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できること[思・判・表]の正答率は低かった。

狛江市学習状況調査(NRT)と全国学力・学習状況調査結果の考察

第3期狛江市教育振興基本計画(令和2年3月)では、狛江市教育委員会教育目標(2)の確かな学力の定着と個々の能力や創造力を伸ばすことを達成するため、これらの学力調査の結果を基に、児童の思考力、判断力、表現力等の資質・能力を伸ばすための国語、算数における授業改善のポイントを考察した。

国語では、情報を選び構成を考えて話したり、資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫すること[思・判・表]に課題がある。今後は、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することが身に付けられるように授業改善する必要がある。児童が、相手や目的を意識し、言葉だけでは伝わりにくい内容については、適した資料を活用して表現する学習が重要である。また、情報活用能力の育成については、他教科とも関連させて取組を推進する必要がある。

算数では、単位量当たりの速さを求めたり、道のりが等しい場合の速さについて時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること[思・判・表]、円グラフや帯グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述すること[思・判・表]に課題がある。今後は、生徒が見いだした数表や式、グラフを用いてその関係を表現し、変化や対応の特徴を捉えていくことができるように授業改善することが重要である。

狛江市学習状況調査

- (1) 調査実施日 令和6年4月11日（木）
- (2) 調査の目的
 ◇ 生徒の学習状況を把握し、生徒の学力を把握、分析する。
 ◇ 分析結果を基に日々の授業改善を行い、生徒の学力向上に資する。
- (3) 調査対象、実施教科等

調査対象	実施教科	調査範囲	調査実施時間	受検者数
中学校	第1学年	前学年までに履修した内容	45分間、配布と回収を含め1単位時間（50分）を充てる。	459人
	第2学年			402人
	第3学年			446人

第3学年 ○成果 ▼課題

●「狛江市学習状況調査」第3学年の結果

部	内容	正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	全国正答率との比較
国語	1 話すこと・聞くこと	67.1	64.4	104	低い
	2 書くこと	62.4	57.3	109	高い
	3 読むこと	53.5	52.8	101	低い

国語の【思考力・判断力・表現力(以下、〔思・判・表〕という)】では、○話の内容を捉えること、○考えが伝わるよう工夫して書くこと、○主題や構成を読み取ることの正答率は高かった。一方、▼感想やまとめを伝え合うこと、▼要点を捉え内容を解釈することの正答率は低かった。

部	内容	正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	全国正答率との比較
数学	1 数と式	68.6	67.4	102	低い
	2 図形	67.4	65.2	103	低い
	3 関数	50.4	48.5	104	低い
	4 データの活用	60.4	59.2	102	低い

数学では、○式の計算【知識・技能(以下、〔知・技〕という)】、○四分位範囲や箱ひげ図〔知・技〕○三角形の合同、証明、図形の性質〔思・判・表〕の正答率は高かった。一方、▼1次関数〔思・判・表〕、▼場合の数を基にした確率〔思・判・表〕、連立方程式〔思・判・表〕の正答率は低かった。

部	内容	正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	全国正答率との比較
英語	1 聞くこと	72.3	64.6	112	高い
	2 話すこと	67.9	62.1	109	高い
	3 読むこと	66.3	60.6	109	高い
	4 書くこと	67.4	58.1	116	高い

英語では、○語や文を正確に聞き取ること〔知・技〕、○英文を正しく読み取ること〔知・技〕、○必要な情報を判断し、読み取ること〔思・判・表〕の正答率は高かった。一方、▼長文の概要や要点を読み取ること〔思・判・表〕、正しく話したり発表したりすること〔知・技〕、適切な表現を用いて英文を書くこと〔思・判・表〕の正答率は低かった。

全国学力・学習状況調査

- (1) 調査実施日 令和6年4月18日（木）
- (2) 調査の目的
 ◇ 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 ◇ 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 ◇ 取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 調査対象、実施教科等

調査対象	実施教科	調査範囲	調査実施時間	受検者数
中学校	第3学年	国語、数学	調査する学年の前学年までに含まれる指導事項	449人

- (4) 調査の内容
 ◇ 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 ◇ 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

第3学年 ○成果 ▼課題

●「全国学力・学習状況調査」第3学年の結果

教科	内容	狛江市正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	
国語	全体	62.0	58.1	107	
	知・技	言葉の特徴や使い方	64.4	59.2	109
		情報の扱い方	62.8	59.6	105
		我が国の言語文化	75.7	75.6	100
	思・判・表	A 話すこと・聞くこと	60.8	58.8	103
		B 書くこと	71.8	65.3	110
		C 読むこと	52.5	47.9	110

教科	内容	狛江市正答率	全国正答率	全国比(全国=100)	
数学	全体	59.0	52.5	112	
	領域	A 数と式	57.1	51.1	112
		B 図形	49.0	40.3	122
		C 関数	65.8	60.7	108
		D データの活用	61.5	55.5	111
	観点	知識・技能	68.5	63.1	109
思考・判断・表現		37.7	29.3	129	

国語では、○目的や意図に応じて集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができること〔思・判・表〕の正答率が高かった。一方、▼文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること〔思・判・表〕の正答率は低かった。

数学では、○問題場面における考察の対象を明確に捉え、正の数と負の数の加法の計算ができること〔知・技〕の正答率は高かった。一方、▼事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができること〔思・判・表〕、▼事象を角の大きさに着目して観察し、問題解決の過程や結果を振り返り、新たな性質を見いだすことができること〔思・判・表〕の正答率は低かった。

狛江市学習状況調査（NRT）と全国学力・学習状況調査結果の考察

第3期狛江市教育振興基本計画(令和2年3月)では、狛江市教育委員会教育目標(2)の確かな学力の定着と個々の能力や創造力を伸ばすことを達成するため、これらの学力調査の結果を基に、生徒の思考力、判断力、表現力等の資質・能力を伸ばすための国語、数学における授業改善のポイントを考察した。

国語では、感想やまとめを伝え合ったり、文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること〔思・判・表〕に課題がある。今後は、文章の論述の過程には書き手のものの見方や考えの進め方、論理の展開を捉えることができるようにすることや、出来事の印象を深めたり次の展開への期待を促したりすることなど、多様な工夫があることを捉えることで文章の内容を正確に理解できるように授業改善することが重要である。

数学では、1次関数の事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること〔思・判・表〕に課題がある。今後は、数学的な表現を用いながら他者に説明するような場面を意図的に授業に設けるようにすることや、自分の表現を他者の表現と比較したりすることにより、事象の考察を深めることができるように授業改善を行うことが重要である。

狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募要項

1 趣旨

狛江市民センター(中央公民館・中央図書館)が改修され、令和7年度に公民館、図書コーナー(主に子ども向け図書コーナー)、市民活動支援センターの3つの機能を有する複合施設に生まれ変わります。改修後の新しい市民センターは、多世代が交流し、多くの人に愛される施設を目指しています。

このたび、より多くの人々が親しみ、愛着・好感を持ってもらえるよう、改修後の新しい市民センターの新名称及び図書コーナーの愛称(以下、「新名称及び愛称」という。)を以下のとおり公募します。

1 公募期間

令和6年10月1日(火)から10月15日(火)まで

2 募集内容

- ・市民センター新名称(以下、「新名称」という。)
- ・図書コーナー愛称(以下、「愛称」という。)

3 物件所在地

〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号
(イメージ図)



4 公募資格

市内在住・在学・在勤の方

5 公募方法

(1) Logo フォーム(インターネット)による提出

(2) 専用の応募用紙を西河原公民館窓口又は中央図書館臨時窓口へ提出

※ 新名称・愛称について、それぞれ1人3点まで応募可能

※ 専用の応募用紙は、西河原公民館窓口又は中央図書館臨時窓口で配布するほか、教育委員会ホームページへ掲出します。

6 選定基準

- ・施設の設置目的を理解したネーミングであること
 - ・わかりやすく、覚えやすく、かつ親しみやすく、好感が持てるネーミングであること
 - ・新しいまちづくりの一環として周辺施設等と調和が取れたネーミングであること
- 以上を踏まえて、総合的に評価した上で選定します。

7 選定方法

6の選定基準に基づき、選定審査会で決定します。

※ 「狛江市民センター新名称及び図書コーナー愛称公募選定審査会」から市長へ報告し、新名称及び愛称の決定後に市長から教育委員会へ報告します。

8 発表

広報こまえ及び教育委員会ホームページで公表します。

※公表内容 新名称及び愛称(応募者氏名)、応募総数等

9 注意事項

- ・応募する新名称及び愛称は、自作かつ未発表、また他の名称や商標等に類似していないものであり、著作権、商標権その他第三者の権利を侵害するものではないこと。なお、著作権、商標権等に関わる問題が生じた場合は、応募者の責任となる場合があります。
- ・採用作品に関する一切の権利は、狛江市に帰属します。
- ・採用作品とともに、応募された方の氏名を市ホームページ等で公表します。氏名についてはペンネーム可。
- ・表現の一部を修正する場合がありますので、予め御了承ください。
- ・上限を超える応募等、不正が確認された場合、無効とさせていただきます。
- ・将来的にネーミングライツを導入した場合、新名称及び愛称と併記させることがあります。

10 問い合わせ先

・狛江市教育委員会教育部公民館

住所 〒201-0013 東京都狛江市元和泉二丁目35番1号(西河原公民館)

TEL 03-3480-3201 FAX 03-3480-3203

E-Mail nishikou@city.komae.lg.jp

・狛江市教育委員会教育部図書館

住所 〒201-8585 東京都狛江市和泉本町一丁目1番5号(中央図書館臨時窓口)

TEL 03-3488-4414 FAX 03-3480-5571

E-Mail toshokkr@city.komae.lg.jp

11 備考

- (1) 新しい市民センターの基本方針におけるコンセプトは「人生 100 年時代に向けた生涯学習と市民活動の連携」です。人生 100 年時代に向けて、ライフステージに応じた多様な生涯学習の場が必要であり、そのために様々な団体の活動の場や市民と団体の交流の場づくり、団体間の連携や支援等を通じて、市民の自主的な活動を支援することにより生涯学習及び市民活動の充実を図ります。
- (2) 図書コーナーは、主に子どもを対象とするサービスを担います。市役所に近接していることや確保可能な面積等を踏まえ、親子で気軽に立ち寄り、本やほかの利用者とのびのびとふれあうことができる場や機会を提供します。なお、新図書館（新設図書館＋図書コーナー）のコンセプトは、「Small is Cool! 小さな発見つながる世界小さなまちの宝箱」です。

夏休み 子ども・中高生スペース 事業報告書



令和6年9月

粕江市教育委員会
粕江市立公民館

公民館居場所事業

夏休み 子ども・中高生スペース（実施概要）

1. 事業の目的・経緯

狛江市教育委員会では、学校における働き方改革の一環として、平成 29 年度から狛江市立学校における一斉閉庁の取組を進めている。取組を進めるにあたり、単に学校という一つの単位ではなく、「オールこまえ」として取り組むこととしている。

このため、社会教育の現場を所管する公民館においても、夏季一斉閉庁期間中の「子どもの居場所づくり」に取り組むとともに、学校教育と社会教育の連携を強化するための機会と捉え、令和 6 年度も居場所事業を実施した。

2. 実施期間

期間：令和 6 年 8 月 13 日（火）～16 日（金）

時間：10 時～17 時

3. 実施場所

中央公民館（市民センター内）

4. 事業概要

- ①学習フリースペース
- ②遊びのフリースペース
- ③体験教室
- ④子ども食堂

5. 協力団体

こまえ学習サポートプロジェクト
シルバー人材センター
バルーンアート風翔
ボドッグ団～縁～
ごはんと居場所の連絡会
NPO 狛江さつき会（ワークインメイ）
大塚製薬(株)
ウォータースタンド(株)

6. 広報活動

広報こまえ（7/15 号）掲載
狛江市教育委員会ホームページ掲載
市立各小中学校にメール配信

学習フリースペース

- 日 時：令和6年8月13日（火）～16日（金）10時～17時
- 会 場：第一会議室
- 参加人数：43人（4日間の延べ人数）



学習フリースペースは、主に学生を対象とした自習スペースとして開放し、こまめ学習サポートプロジェクトに見守り員として協力いただいた。

台風7号の影響もあり、参加人数は4日間で合計43人と、令和5年度の合計51人と比較すると、8人減少することとなった。

しかしながら、本事業をきっかけとして実施した「学習フリースペース」事業も徐々に定着しつつあり、実施日以外でも2階のフリースペースで学習している姿も良く見られる等、公民館の個人の学習の場としてのニーズがうかがえる。



遊びのフリースペース

- 日 時：令和6年8月13日（火）～16日（金）10時～17時
- 会 場：和室、視聴覚室
- 参加人数：108人（4日間の延べ人数）

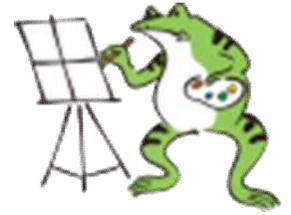


遊びのフリースペースは、例年と同様に和室に遊び道具を用意し、誰でも自由に遊べるスペースとして開放した。今年度は公民館登録団体である「バルーンアート風翔」にご協力いただき、バルーンアートを気軽に体験できる場を設けた。また、狛江市シルバー人材センターに見守り員として協力いただいた。

また、視聴覚室では、同じく公民館登録団体である「ボドッグ団～縁～」にご協力いただき、視聴覚室で世界のボードゲームを体験できるスペースを開放した（13・14・16日の3日間）。

4日間で、合計延べ108人という多くの子ども達にご参加いただき、楽しく遊んでいる姿が見られた。





体験教室

毎年好評の子ども向けの体験教室を企画・実施した。

定員を超える申し込みあった講座も多く、講座後に実施した参加者アンケートでは、「大変良かった」「良かった」との回答を多くいただき、今年度も非常に満足度の高い講座が実施できた。

自分だけの万華鏡とうちわを作ろう

■日 時：令和6年8月13日（火）10時～正午

■会 場：講座室

■参加人数：計8人

手作りの万華鏡とうちわを作成できる体験教室を小学生以上を対象に実施した。万華鏡は、トイレットペーパーの芯と三角形に折り曲げた鏡のフィルムを組み合わせることで完成させた。ビーズや折り紙等により、悩みながら完成させた万華鏡とうちわは、それぞれ個性が感じられる作品となった。アンケートでは、「自由に飾りができて楽しかった」「面白かった」等の回答いただき、満足度の高い講座となった。



もえるってなんだろう？ ～線香花火をつくろう～

■日 時：令和6年8月14日（水）14時～16時

■会 場：講座室

■参加人数：計29人

子ども達を6班に分けて、鉄を燃やすとどうなるかについて、事前予想・実験・結果考察を、鉄くぎ・スチールウール・鉄粉の3ステップに分けて行った。また、講師による銅粉等の鉄以外の金属の炎色反応実演を見学し、最後に、薬包紙と鉄粉で、線香花火を手作りした。多くの参加者が実験にも花火製作にも積極的に参加し、学習しながら楽しく活動することができた。



世界のボードゲームで遊ぼう！

■日 時：令和6年8月15日（木）①13時～14時30分 ②14時30分～16時

■会 場：講座室

■参加人数：①計11人 ②計10人

子ども達が2つのグループに分かれ、講師のおすすめや、興味が湧くものを選択してボードゲームにチャレンジした。講師の説明を聞きながら、実際にプレイする中でルールを覚えていった。最終的には学校や学年の垣根を越えて協力したり、時には得点を競いあったりしながら楽しんでいる姿が印象的であった。終了時には「もっと遊びたかった」という声も上がっていた。



打ち水大作戦 in 狛江

■日 時：令和6年8月15日（木）16時～17時

■会 場：美術工芸室、市民ひろば

■参加人数：計14人

公民館で初めて打ち水のイベントを行った。

参加者は、美術工芸室で、打ち水についての説明を聞いてから、持参したペットボトルで簡易の水鉄砲を作り、カラーペンやシール等でじっくりとデコレーションをした。

その後、市民ひろばへ移動し、水鉄砲やひしゃくを使ってみんなで打ち水を行った。市民ひろばを利用する方々からも「いいわね」と声をかけてもらえた。打ち水前後で約3度下がったことに感心している子どももいた。

当日参加してくれ子どもも4人いて、みんなで楽しむことができた。



※8月16日（金）に予定していた「打ち水大作戦 in 狛江」は、台風7号の発生に伴い、安全面を考慮し開催日を8月15日（木）に変更した。

※8月16日（金）に予定していた「ペットボトルでペンケースを作ろう！」は、台風7号の発生に伴い、講師と調整の末、安全面を考慮し開催を中止とした。

子ども食堂



- 日 時：令和6年8月13日（火）～16日（金）
12時～13時
- 場 所：ホール
- メニュー：13日（火） 炒飯・春巻き（46食）
14日（水） 夏野菜カレーライス・牛乳寒天（50食）
15日（木） スティックカレーパン・ジャーマンポテト（50食）
16日（金） ピザパン・塩キャラメルパン・クッキー・ジュース（45食）

13日（火）～15日（木）は市内の子ども食堂団体で構成する「ごはんと居場所の連絡会」が、16日（金）は福祉作業所の「NPO狛江さつき会（ワークインメイ）」が、先着順で参加者に食事を提供した

今年度は「ウォータースタンド㈱」のご協力のもと、ウォーターサーバーを設置したので、冷たい水を自由に飲むことができた。

台風7号等の影響により、来場者数が定員に達しない日程もあったが、4日中2日が完売する好評ぶりです。多くの子どもや保護者からは「美味しかった」という声を多くいただくことができた。



総 括

令和6年度も前年度に引き続き、子ども達に夏休みの居場所を提供することができ、意義のある事業を実施できた。

台風7号の影響もあり、実施日の変更や中止等の状況になりながらも、万華鏡・うちわや線香花火、ボードゲーム、打ち水等の様々なジャンルの体験教室を実施できた。

遊びのフリースペースでは、和室の遊具やバルーンアートだけではなく、視聴覚室もボードゲームに気軽に参加できるスペースとして開放し、多くの子どもに楽しく参加いただくことができた。

子ども食堂は「ごはんと子どもの連絡会」及び「NPO狛江さつき会（ワークインメイ）」にご協力いただき、炒飯や春巻き、夏野菜カレー、パンやジュース等を提供し、たくさん子ども達に食事を提供することができた。

学ぶ



食べる



遊ぶ



体験



利用実績

◎全体利用実績

(単位：人)

	13日	14日	15日	16日	合計
学習 フリースペース	12	23	4	4	43
遊びの フリースペース	29	35	29	15	108
体験教室	8	29	35	中止	72
子ども食堂	46	50	50	45	191

◎学習フリースペース (内訳)

(単位：人)

	13日	14日	15日	16日	合計
小学生	2	5	0	3	10
中学生	8	8	2	0	18
高校生	1	4	0	1	6
その他 (就学前・大学生・ 専門学校生・大人)	1	6	2	0	9

◎遊びのフリースペース (内訳)

(単位：人)

	13日	14日	15日	16日	合計
小学生	28	29	29	15	101
中学生	1	6	0	0	7
高校生	0	0	0	0	0
その他 (就学前・大学生・ 専門学校生・大人)	0	0	0	0	0